

第2編 基本計画

第1章 基本政策

第1節 政策の体系

第2節 活力とやま

第3節 未来とやま

第4節 安心とやま

第2章 地域別の特性と取組み



みんなでチャレンジ3015

毎日の運動を立山の山登りに見たてた「みんなでチャレンジ3015」の取組み。友だちや仲間、家族と一緒に楽しく運動しながら体力づくりをしてほしいという願いが込められている。

第1章

基本政策

第2編基本計画

第1章 基本政策

第1節 政策の体系

第2節 活力とやま

第3節 未来とやま

第4節 安心とやま

第1節 政策の体系

I 政策体系

活力とやま

知恵と技術を活かした
活力あふれる地域づくり

I 知恵と技術を活かした産業の振興

- 1 新産業の創出
- 2 起業支援
- 3 産学官連携の推進による
新技術・新商品の開発
- 4 企業立地の促進
- 5 中小企業の振興
- 6 デザインの振興と活用
- 7 商業・サービス業の振興
- 8 雇用の確保と創出
- 9 環日本海など国際経済交流の促進
- 10 農業生産の振興
- 11 森林・林業の振興
- 12 水産業の振興

II 観光の振興、交通・物流基盤の整備

- 13 広域観光・国際観光の振興
- 14 富山のブランドカアップ
- 15 北陸新幹線など鉄道・道路
ネットワークの整備
- 16 空港・港湾などの充実による
交通・物流ネットワークの形成

III 活力あるまちづくり

- 17 新幹線駅を中心とした
新たな交流拠点づくりの推進
- 18 快適で活力あるコンパクトな
まちづくりの推進
- 19 中心市街地の賑わいの創出
- 20 情報通信基盤の充実と活用

未来とやま

未来を築く人づくり・
美しい県土づくり

I 子育て支援、教育の充実

- 1 子育ての支援
- 2 家庭や地域における健やかな子どもの育成
- 3 義務教育等の充実
- 4 高等学校教育の推進
- 5 大学教育・学術研究・科学技術の振興
- 6 生涯をとおした学びの推進

II 多彩な県民活動の推進

- 7 自主的な社会活動の推進
- 8 男女共同参画の推進
- 9 若者や中高年世代の活躍の場の拡大
- 10 人権を尊重し心がふれあう地域社会の形成
- 11 芸術文化の振興
- 12 国際化の推進

III 魅力ある地域づくり

- 13 交流人口の拡大、定住・半定住の促進
- 14 自然、歴史、伝統文化など
地域の魅力の継承・再発見
- 15 美しい景観づくり・歴史や
文化を活かしたまち並みづくり
- 16 農山漁村の活性化
- 17 豊かで美しい森づくり・花と緑の地域づくり

安心とやま

健康で安全、安心な
暮らしづくり

I 健康づくりと医療、福祉の充実

- 1 医療の充実
- 2 健康づくりの推進
- 3 食の安全確保と食育の推進
- 4 スポーツの振興
- 5 地域総合福祉の推進
- 6 高齢者福祉の充実
- 7 障害者福祉の充実

II 豊かで快適な環境の保全

- 8 自然環境の保全
- 9 生活環境の保全
- 10 循環型・脱温暖化社会の構築
- 11 水資源の保全と活用

III 安全・安心な暮らしの確保

- 12 生活交通の確保
- 13 住環境の整備
- 14 雪に強いまちづくり
- 15 県土保全の推進
- 16 防災・危機管理体制の充実
- 17 防犯対策の推進による安全なまちづくり
- 18 生活の安全の確保

II 政策・政策目標、重点施策及び県民参考指標

活力とやま

	政策及び政策目標	重点施策	県民参考指標
I	知恵と技術を活かした産業の振興		
1	新産業の創出 新たな時代に対応し、高い技術力を有するものづくり産業などの地域の特色を活かした新産業の創出や、既存企業の新事業展開、新分野への進出等が進んでいること。	<ul style="list-style-type: none"> ● バイオ関連分野における新産業の創出 ● ロボット分野における新産業の創出 ● I T、深層水分野等における新産業の創出 ● 総合的な新事業支援体制の強化充実 ● I T導入・活用による業務革新等の促進 	<ul style="list-style-type: none"> ● バイオ関連の商品化件数(累計)及び年間売上高 ● I T関連製品(電子部品・電子デバイス)の製造品出荷額 ● 深層水商品化企業数及び深層水分水量 ● 県内企業の電子商取引導入率
2	起業支援 起業にチャレンジする県民が増え、多様な企業家が誕生、成長し、全国、世界で事業展開する企業が出現していること。	<ul style="list-style-type: none"> ● 起業家の育成 ● 起業の可能性の高い分野の支援 ● 起業のスタートアップ期の支援 ● 起業後の成長期の支援 	<ul style="list-style-type: none"> ● 年平均新設事業所数 ● 開業率
3	産学官連携の推進による新技術・新商品の開発 ものづくりやバイオをはじめとするさまざまな分野の研究開発機能の集積を背景に、産学官共同研究や大学等から企業への技術移転が進み、新技術や新商品が数多く開発されていること。	<ul style="list-style-type: none"> ● 産学官連携体制の強化 ● 産学官共同研究開発の促進 ● 知的財産の活用 ● 開放型研究施設・設備の充実 ● ものづくり技術を支える人材の育成 	<ul style="list-style-type: none"> ● 年間産学官共同研究件数 ● 年間特許出願件数(うち産学官共同研究の成果から生まれた特許出願件数) ● 国等の競争的研究開発資金の新規獲得数(累計)
4	企業立地の促進 成長性が高く、地域経済の発展に貢献する企業が、数多く富山に進出してきていること。	<ul style="list-style-type: none"> ● 総合的な企業立地環境の整備 ● 積極的な企業誘致活動の展開 ● 県内企業の規模拡大に対する支援 	<ul style="list-style-type: none"> ● 工場立地件数 ● 立地企業の投資額 ● 立地企業の新規雇用者数
5	中小企業の振興 本県の産業を支える中小企業が、社会の変化に伴う新たなニーズへの対応など、柔軟性を発揮しながら、活発に企業活動を展開していること。	<ul style="list-style-type: none"> ● 中小企業支援体制の充実・強化 ● 人材育成と能力開発 ● 新たな事業活動の取組みへの支援 ● 資金面の支援 ● 国内外における販路開拓支援 ● 地場産業・伝統産業の振興 	<ul style="list-style-type: none"> ● 県内中小企業(製造業)の付加価値額 ● 経営革新計画の承認企業のうち1年後に付加価値額が3%以上上昇した企業の割合 ● 県中小企業支援センターにおける支援中小企業のうち支援の効果があった割合
6	デザインの振興と活用 デザイン性に優れ、高機能で、消費者の感性に合致した製品が数多く開発されていること。	<ul style="list-style-type: none"> ● デザインを活かした魅力的な商品開発 ● デザイン交流の促進 ● デザイン意識の啓発と人材育成の充実・強化 	<ul style="list-style-type: none"> ● 意匠出願件数 ● 「富山プロダクト」選定商品数(累計)
7	商業・サービス業の振興 地域の特色を活かした魅力あふれる商店街が賑わっていると同時に、様々な分野での新しいサービス業が活発に展開されていること。	<ul style="list-style-type: none"> ● 魅力ある商店街づくり、商店街の再生 ● 事業者の経営革新への支援 ● 新たなサービス業の振興 	<ul style="list-style-type: none"> ● 小売業の年間商品販売額 ● 中心市街地の通行量(日曜日) ● 年平均新設事業所数のうちサービス業の数
8	雇用の確保と創出 個々人の意欲と能力に応じた多様な雇用の機会が確保され、誰もが安心して働ける就業環境の中で、いきいきと働いていること。	<ul style="list-style-type: none"> ● 魅力ある雇用創出と雇用の安定 ● 働く人に応じた多様な就業の促進 ● 個性と能力を活かす職業能力開発 ● 安心して働ける雇用環境の整備 	<ul style="list-style-type: none"> ● 就業率 ● 30歳から34歳の女性の就業率 ● 訓練生(離転職者)の就業率
9	環日本海など国際経済交流の促進 新たなビジネスチャンスを求めて、県内企業の環日本海地域などへの進出が続くとともに、幅広い分野で取引が増加するなど、国際的な経済交流が拡大していること。	<ul style="list-style-type: none"> ● 経済情報提供・相談の実施 ● 国際ビジネスにおける交流機会の拡大 ● 空港、港湾等の経済交流基盤の充実と利用促進 	<ul style="list-style-type: none"> ● 北東アジア経済交流E X P Oにおける商談件数 ● 伏木富山港及び富山空港における貿易額
10	農業生産の振興 意欲ある担い手により、消費者ニーズに対応した魅力的な県内農産物が、安定して供給されていること。	<ul style="list-style-type: none"> ● 法人化等への経営発展の推進と人材の育成・確保 ● 消費者ニーズに対応した農業生産と「食のとやまブランド」の育成・強化 ● 優良な農業生産基盤の確保 ● 新たな技術の開発と普及 	<ul style="list-style-type: none"> ● 農業産出額(うち園芸産出額) ● 食料自給率 ● 担い手による経営面積割合 ● 法人経営体数 ● 高品質な米の生産割合

政策及び政策目標		重点施策	県民参考指標
11	森林・林業の振興 地域林業の担い手により、健全な森づくりが行われているとともに、県産材等の林産物や木材製品が安定的に供給されていること。	<ul style="list-style-type: none"> ●健全な人工林の育成と生産基盤の整備 ●担い手の確保・育成と経営基盤の強化 ●木材等の需要拡大と安定供給体制の整備 	<ul style="list-style-type: none"> ●林業産出額（うち木材生産額） ●森林整備延べ面積（累計） ●林業就業者数 ●公共施設等に使用する木材に対する県産材の割合
12	水産業の振興 富山湾及びその周辺海域の多様な水産資源が持続的に利用され、豊かな食生活を支える安全で良質な水産物が供給されていること。	<ul style="list-style-type: none"> ●資源管理型漁業の推進 ●安全で良質な水産物の安定供給とブランド化の推進 ●担い手の育成確保と経営基盤の強化 ●漁港の機能充実 	<ul style="list-style-type: none"> ●沿岸漁業の漁獲量 ●生鮮魚介類の1人当たり購入量 ●栽培漁業対象魚種の漁獲量
II 観光の振興、交通・物流基盤の整備			
13	広域観光・国際観光の振興 豊かな自然、歴史、文化などの魅力ある観光資源を訪ねて、一年を通して国内外から多くの観光客が来県していること。	<ul style="list-style-type: none"> ●観光資源の活用・発掘 ●広域観光の推進 ●国際観光の推進 ●産業観光の推進 ●観光交流基盤の整備とおもてなしの心の醸成 ●官民連携による観光キャンペーンの充実・強化 	<ul style="list-style-type: none"> ●県外観光客の入込数 ●宿泊者数（うち県外客数、県内客数） ●外国人宿泊者数
14	富山のブランドカアアップ 富山ならではの優れた商品、サービスが、「富山ブランド」として広く認知されるとともに、そうしたものを生み出す「富山」という地域に対する共感、信頼、好感が全国に定着していること。	<ul style="list-style-type: none"> ●富山の商品・サービスのブランド化 ●富山の地域イメージのブランド化 ●富山の魅力発信の仕掛けづくり ●ブランド価値の維持・向上 	<ul style="list-style-type: none"> ●地域ブランド商標の登録数 ●アンテナショップでの県産品の売上高
15	北陸新幹線など鉄道・道路ネットワークの整備 北陸新幹線、東海北陸自動車道など広域的な交通・物流ネットワークが整備され、関東圏や中京圏などとの人、モノの交流が活発になっていること。	<ul style="list-style-type: none"> ●北陸新幹線の整備 ●高速道路網等の整備と活用 ●安全で快適な道路ネットワークの形成 ●効率的な物流ネットワーク等の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ●高速道路を使う人の割合 ●道路の走りやすさ割合
16	空港・港湾などの充実による交通・物流ネットワークの形成 環日本海地域の交通・物流拠点として、空港・港湾機能やネットワークの充実が図られ、国内外との人、モノの交流が活発になっていること。	<ul style="list-style-type: none"> ●富山空港の機能の充実 ●伏木富山港等の港湾機能の充実 ●環日本海地域における物流ネットワーク等の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ●富山空港における外国人入国者数 ●伏木富山港の取扱貨物量及び外貿コンテナ取扱個数
III 活力あるまちづくり			
17	新幹線駅を中心とした新たな交流拠点づくりの推進 新たな時代に向けた富山県の玄関口である新幹線駅を中心に、人が活発に行き来する、個性的で魅力ある広域交流拠点が形成されていること。	<ul style="list-style-type: none"> ●富山駅周辺の南北一体化の推進 ●個性的で魅力ある交流拠点の整備 	<ul style="list-style-type: none"> ●富山駅周辺の通行量（休日） ●県外観光客の入込数
18	快適で活力あるコンパクトなまちづくりの推進 地域の個性を活かし、都市機能が適正に集積、配置されたコンパクトで魅力ある都市やまちが形成され、ネットワーク化されていること。	<ul style="list-style-type: none"> ●計画的な都市づくり ●都市基盤施設の整備 ●美しいまちづくり、景観づくり ●県内各都市のネットワーク化 ●地域住民等との協働による都市づくり、まちづくり 	<ul style="list-style-type: none"> ●安全・便利な都市空間の面積 ●うるおいある都市空間の面積 ●快適な都市空間の面積 ●まちづくりに関する住民協定等の件数
19	中心市街地の賑わいの創出 中心市街地に、居住、商業、業務、文化、福祉など各種機能が集積されて、賑わいが創出されていること。	<ul style="list-style-type: none"> ●まちなか居住など中心市街地への都市機能の集積 ●中心商店街の活性化 ●土地の高度利用 ●中心市街地の賑わいを支える公共交通の活性化 ●拠点駅周辺の整備 	<ul style="list-style-type: none"> ●中心市街地の年間商品販売額 ●中心市街地の通行量（日曜日） ●中心市街地の整備地区数
20	情報通信基盤の充実と活用 高度情報通信ネットワークを活用して、誰もがいつでもどこでも、情報の取得・発信や、様々な行政や民間の手続き・取引、動画像レベルのコミュニケーションが行えること。	<ul style="list-style-type: none"> ●高度情報通信ネットワーク基盤の整備 ●様々な分野における情報通信技術の活用 ●情報通信技術を活用した新しいライフスタイルの普及や地域産業の活性化 	<ul style="list-style-type: none"> ●超高速ブロードバンドサービスの世帯カバー率 ●ブロードバンドサービスを利用している世帯の割合 ●携帯電話不感地域に居住する人口 ●県内企業の電子商取引導入率

未来とやま

	政策及び政策目標	重点施策	県民参考指標
I 子育て支援、教育の充実			
1	子育ての支援 子どもを持ちたいと願う人誰もが、家庭や地域の人々に支えられながら、子育てしやすい職場環境などのもとで、安心して子どもを産み育てることができること。	<ul style="list-style-type: none"> ●家庭における子育てへの支援 ●地域全体による子育て支援の促進 ●安心して子どもを産み育てることができる生活環境の整備 ●子育てと両立できる職場環境の整備 ●生命の尊さの啓発と若者の自立の促進 	<ul style="list-style-type: none"> ●保育所入所待機児童数 ●育児休業取得率 ●一般事業主行動計画を策定済みの中小企業数(累計) ●合計特殊出生率
2	家庭や地域における健やかな子どもの育成 子どもたちが、家族や地域の人々との触れ合いのなかで、基本的な生活習慣や社会性を身につけ、精神的に自立した若者に成長していくこと。	<ul style="list-style-type: none"> ●家庭における健やかな成長の促進 ●地域での豊かな心の育成 ●社会全体による青少年の健全育成 	<ul style="list-style-type: none"> ●子どもの教育において、家庭が役割を果たしていると思う人の割合 ●子どもの地域活動体験率 ●放課後子ども教室等を実施している小学校区の割合
3	義務教育等の充実 小・中学校では、生涯にわたる人間形成の基本と将来の自立に必要な力を培い、個性と創造性を伸ばす教育が行われていること。	<ul style="list-style-type: none"> ●富山の教育の継承と創造 ●確かな学力の育成 ●健やかな心と体の育成 ●特別支援教育の充実 ●県民みんなで育てる教育の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ●1ヶ月に1冊以上本を読む児童生徒の割合 ●家族や近所の人にあいさつをする児童生徒の割合 ●いじめの発件数(千人あたり)不登校の出現率 ●運動に取り組む児童の割合
4	高等学校教育の推進 高校では、自らの将来を切り拓いていくための、確かな学力、規範意識や社会性とともに、社会に積極的に貢献しようとする意欲と態度を身につける教育が行われていること。	<ul style="list-style-type: none"> ●高校教育改革の推進と教員の資質向上 ●自立する力を伸ばす教育の充実 ●社会人としての意識を高める教育の充実 ●私立学校教育の充実 ●地域に信頼される教育の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ●授業が分かると答える生徒の割合 ●インターンシップ等体験率 ●不登校の出現率
5	大学教育・学術研究・科学技術の振興 大学等の高等教育機関を中核として、個性豊かで創造的な人材育成の拠点や、国内外に発信する学術研究の拠点が形成されるとともに、高等教育機関と連携した地域振興の取組みが幅広く進められていること。	<ul style="list-style-type: none"> ●国立・私立大学等の教育研究体制の充実 ●科学技術の振興 ●高等教育機関による地域連携の取組みへの支援 ●県と富山大学などとの連携強化 ●県立大学の教育研究体制の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ●県内高等教育機関における日本技術者教育認定機構(JABEE)認定の教育プログラムの数 ●県内における全国規模以上の学会開催数 ●競争的資金の獲得状況 ●県内高等教育機関における県内企業との共同研究件数
6	生涯をととした学びの推進 誰もが一人ひとりの目的、ニーズや社会の新たな課題に応じて、自由に学習の機会や場を選択して学ぶことができること。	<ul style="list-style-type: none"> ●多様な学習活動の支援 ●県民の学習を支える基盤整備 ●キャリアを磨く実践的な学びの推進 	<ul style="list-style-type: none"> ●1年間に生涯学習を行ったことがある人の割合 ●生涯学習の人口10万人あたり年間開催講座数(うち民間講座数) ●県内高等教育機関の大学院における社会人の数
II 多彩な県民活動の推進			
7	自主的な社会活動の推進 NPOやボランティアが幅広い人々の参加のもと、地域社会や公共サービスの新たな担い手として、様々な分野において活発に活動していること。	<ul style="list-style-type: none"> ●地域貢献に取り組むNPO法人の活動支援 ●NPOと行政との協働の推進 ●ボランティア活動の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ●NPO法人認証数 ●常勤スタッフを有するNPO法人数 ●ボランティア活動者数
8	男女共同参画の推進 男女を問わず誰もが、家庭、職場、地域などあらゆる分野の活動に参画する機会が確保され、社会の対等な構成員として、共に責任を担っていること。	<ul style="list-style-type: none"> ●女性の参画の拡大とチャレンジ支援機能の充実 ●男女共同参画の意識啓発 ●配偶者等からの暴力の防止及び被害者保護対策の充実 ●職場における男女共同参画の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ●審議会等における女性委員の割合 ●女性の管理職比率 ●男女の地位の平等感

政策及び政策目標		重点施策	県民参考指標
9	若者や中高年世代の活躍の場の拡大 若者や団塊世代のUターン・Iターンやフリーター対策が進み、若者、中高年世代が、地域社会の一員として積極的な活動を行っていること。	<ul style="list-style-type: none"> ●ニート、フリーター対策など若者の自立の促進 ●団塊世代など中高年世代のチャレンジの促進 ●中高年世代の意欲や能力に応じた就業支援 ●U・Iターンの推進 	<ul style="list-style-type: none"> ●若者の県内への定着率 ●若者の就業率 ●60歳から64歳の就業率
10	人権を尊重し心がふれあう地域社会の形成 誰もが互いの人権や多様な価値観を尊重し、相互の信頼や連帯感のもと自立意識の高い地域社会が形成されていること。	<ul style="list-style-type: none"> ●人権や思いやりの心を大切にする教育・啓発の推進 ●人権課題への対応 ●開かれた県民意識の醸成 ●心ふれあう地域コミュニティ活動の促進 	<ul style="list-style-type: none"> ●いじめの発生件数（千人あたり） ●家庭や近所の人にあいざつをする児童生徒の割合 ●地域活動に参加している人の割合
11	芸術文化の振興 誰もが幅広く芸術文化に親しみ、身近な活動に参加するとともに、世界に誇ることができる芸術文化が創造・発信されていること。	<ul style="list-style-type: none"> ●文化活動への幅広い県民の参加 ●質の高い文化の創造と世界への発信 ●文化と他分野の連携 	<ul style="list-style-type: none"> ●芸術文化に親しむ機会が充足されていると思う人の割合 ●国及び県の文化事業に参加した子どもの割合 ●県立文化ホールの利用率 ●文化に関する国際交流事業数（派遣、招聘別）
12	国際化の推進 外国人にとっても県民にとっても暮らしやすい地域づくりが進んでいるとともに、環日本海地域をはじめとする各国地域との幅広い交流や協力のもと、グローバルに活動する人材が育っていること。	<ul style="list-style-type: none"> ●多文化共生のまちづくり ●多様な国際交流・協力活動への支援 ●グローバルに活動する人材の育成 	<ul style="list-style-type: none"> ●青年海外協力隊及びシニア海外ボランティアの派遣者数 ●日本語ボランティア養成者数 ●ホームステイ登録者数 ●外国人留学生数
Ⅲ 魅力ある地域づくり			
13	交流人口の拡大、定住・半定住の促進 首都圏をはじめとして大都市圏等との交流人口が拡大し、U・Iターンなどの県内への移住や、季節滞在などの半定住（交流居住）が増大していること。	<ul style="list-style-type: none"> ●「富山」の地域イメージの発信 ●交流人口の拡大に向けた取組み ●定住・半定住ニーズの掘り起こしと情報発信 ●多様な生活体験モデルの開発 ●官民の協力による受入体制の整備 	<ul style="list-style-type: none"> ●富山県への県外からの転入数 ●富山県での定住・半定住に関する相談件数 ●県情報を希望する登録者数
14	自然、歴史、伝統文化など地域の魅力の継承・再発見 県内各地域において育まれてきた自然、歴史や伝統文化などの魅力を継承、再発見し、質を高める活動が活発に行われるなかで、郷土への誇りと愛着が深まっていること。	<ul style="list-style-type: none"> ●地域の魅力の発掘・再発見の推進 ●地域の良さや魅力を磨き上げる活動への支援 ●伝統文化の保存・継承 ●歴史・伝統文化など地域の魅力を活かしたまちづくり 	<ul style="list-style-type: none"> ●地域の魅力づくりに取り組むNPO法人数 ●県内に自信をもって誇れるものがたくさんあると思う人の割合 ●地域文化に関係するボランティア活動者数
15	美しい景観づくり・歴史や文化を活かしたまち並みづくり 美しい自然景観や田園景観が守り育てられ、良好な都市景観づくりが行われるとともに、歴史や文化を活かしたまち並みづくりが進められていること。	<ul style="list-style-type: none"> ●地域の個性を活かした景観づくり ●歴史や文化を活かした景観づくり ●美しい沿道景観づくり ●県民参加の景観づくり活動への支援 	<ul style="list-style-type: none"> ●景観づくり住民協定の締結件数（累計） ●市街地の幹線道路における無電柱化率 ●地域の景観を美しいと思う人の割合
16	農山漁村の活性化 豊かな自然、美しい景観、伝統文化等の地域資源の活用や、都市住民との交流などにより、個性豊かな魅力ある農山漁村が形成されていること。	<ul style="list-style-type: none"> ●地域資源の保全・管理と環境にやさしい農業の推進 ●中山間地域の活性化 ●都市と農山漁村の交流の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ●農村環境の保全を目指す集落数 ●農林漁業等体験者数
17	豊かで美しい森づくり・花と緑の地域づくり 県民の参加により、豊かで多様な「とやまの森」が整備、保全されているとともに、四季折々の花と緑が満ちあふれた快適な生活環境が形成されていること。	<ul style="list-style-type: none"> ●とやまの森を支える人づくりの推進 ●多様な森づくりの推進 ●県民緑化運動の推進と花と緑あふれる地域づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ●県民参加による森づくりの年間参加延べ人数 ●里山林の整備面積 ●混交林の整備面積 ●グリーンキーパー数 ●花と緑のグループ等が育成する花壇数

安心とやま

	政策及び政策目標	重点施策	県民参考指標
I 健康づくりと医療、福祉の充実			
1	医療の充実 誰もがけがや病気の状況に応じて、身近な地域で必要なときに安心して質の高い、患者本位の医療を受けることができること。	<ul style="list-style-type: none"> ●医療提供体制の整備充実 ●医療の安全の確保と医療サービスの向上 ●人材の確保と資質の向上 ●医薬品の研究開発の推進と医薬品の安全性・血液の確保 	<ul style="list-style-type: none"> ●医師の数 ●看護職員の就業者数 ●訪問看護ステーション数 ●医療機能評価機構の認定を受けた病院数
2	健康づくりの推進 誰もが望ましい生活習慣を実践することにより、心身ともに健康な生活を送り、健康寿命が延びていること。	<ul style="list-style-type: none"> ●運動習慣の定着 ●食生活の改善 ●健康管理体制の充実 ●生活習慣病対策の推進 ●疾病別対策の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ●健康寿命 ●基本健康診査受診率 ●3大生活習慣病による死亡率 ●運動習慣のある人の割合 ●喫煙率
3	食の安全確保と食育の推進 安全な食品が供給され、誰もが食品の安全性に関する情報を適時的確に入手することができるとともに、県民自らが「食」に対する知識と理解を積極的に深めていること。	<ul style="list-style-type: none"> ●食品の安全に関する情報の受発信 ●食品の安全性の確保と適正な表示の推進 ●食育・地産地消の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ●食品表示が適正な店舗の割合 ●学校給食での県内産品使用割合 ●児童・生徒の朝食欠食割合 ●栄養バランスの改善度合
4	スポーツの振興 誰もがそれぞれの体力や年齢、興味、目的に応じて、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しむことができるとともに、本県の選手が全国や世界で活躍していること。	<ul style="list-style-type: none"> ●県民がスポーツに親しむ環境づくり ●スポーツを支える人材の養成・確保 ●学校等における体育・スポーツの充実 ●全国や世界で活躍できる選手の育成 	<ul style="list-style-type: none"> ●総合型地域スポーツクラブへの加入者数 ●スポーツ指導者数 ●体力・運動能力の平均値 ●国民体育大会、全国高等学校体育大会及び全国中学校体育大会における上位入賞数
5	地域総合福祉の推進 多くの県民が自主的かつ積極的に福祉活動に参加し、高齢者、障害者、子どもなどを地域ぐるみで支え合う福祉コミュニティが形成されていること。	<ul style="list-style-type: none"> ●県民の福祉意識の高揚 ●地域における福祉システムの形成 ●多様な福祉ニーズに対応できる人材の養成 ●生活環境のバリアフリーの推進 	<ul style="list-style-type: none"> ●ケアネット活動の取組み地区数 ●富山型デイサービス施設設置数 ●福祉サービス利用援助事業契約件数 ●市街地ゆとり歩道割合
6	高齢者福祉の充実 高齢者が、介護を必要とせず、また、介護が必要になっても、できるだけ住み慣れた地域で、生きがいをもって暮らし続けられること。	<ul style="list-style-type: none"> ●高齢者の能力発揮と生きがい対策の推進 ●総合的な介護予防の推進 ●地域における介護サービスの充実 ●総合的な認知症高齢者対策の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ●介護を必要としない高齢者の割合 ●小規模多機能型介護事業所数 ●特別養護老人ホーム待機者数
7	障害者福祉の充実 障害の有無にかかわらず、誰もが相互に人格と個性を尊重し、社会参加や就労等を通じて、自立した生活ができること。	<ul style="list-style-type: none"> ●サービス提供体制の充実・確保 ●地域生活の支援、自立と社会参加の促進 ●多様な障害に対する対応 ●障害者の雇用・就労の促進 	<ul style="list-style-type: none"> ●ホームヘルプサービス利用者数 ●生活や就労に必要な訓練や介護などの「日中活動を支援する事業所」利用者数 ●障害者雇用率達成企業割合
II 豊かで快適な環境の保全			
8	自然環境の保全 誰もが自然に対する理解を深め、人と自然が共生する取組みが進められ、豊かで美しい自然環境が保全されていること。	<ul style="list-style-type: none"> ●自然保護思想の普及・啓発 ●自然とのふれあい創出 ●自然環境保全活動の推進 ●生物多様性の確保 ●人と野生鳥獣との共生 	<ul style="list-style-type: none"> ●ナチュラリストとジュニアナチュラリストの認定者 ●植生自然度 ●ライチョウ生息数（立山地域）
9	生活環境の保全 きれいでさわやかな大気、豊かで清らかな水など安全で健康的な生活環境が確保されていること。	<ul style="list-style-type: none"> ●環境モニタリングや発生源対策の推進 ●化学物質による環境汚染の防止 ●県民等の自主的な環境保全活動への参加促進 ●環日本海地域における環境保全 	<ul style="list-style-type: none"> ●大気環境基準の達成率 ●水質環境基準の達成率 ●汚水処理人口普及率

政策及び政策目標		重点施策	県民参考指標
10	循環型・脱温暖化社会の構築 誰もが廃棄物の発生抑制や循環の利用（再使用、再生利用及び熱回収）などに積極的に取り組むとともに、温室効果ガス排出量の削減に向けた行動を実践していること。	<ul style="list-style-type: none"> ● 廃棄物の発生抑制、循環の利用等の推進 ● 温室効果ガス排出量の削減 ● 環境教育の推進と環境保全活動の拡大 ● 技術開発と調査研究の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ● 一般廃棄物再生利用率 ● 産業廃棄物減量化・再生利用率 ● 世帯当たりのエネルギー消費量の削減率 ● 事務所ビル等の延床面積当たりのエネルギー消費量の削減率
11	水資源の保全と活用 空から山、平野、川等を経て富山湾に至る水の循環と県民の諸活動との調和が図られ、水資源が有効に活用されるとともに、地域に根ざした水文化が継承されていること。	<ul style="list-style-type: none"> ● 水源の保全と涵養 ● 水資源の有効利用と多面的活用 ● 水環境の保全 ● 水を活かした文化・産業の発展 	<ul style="list-style-type: none"> ● 地下水揚水量の適正確保率 ● 水道普及率 ● 地域用水機能の保全活動を実施している地区数 ● 水文化に関する活動に取り組んでいる団体数
Ⅲ 安全・安心な暮らしの確保			
12	生活交通の確保 生活を支える身近な公共交通が整備されており、高齢者、障害者、幼児を含め、誰もが安全で快適に移動できること。	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域公共交通の利便性向上 ● 地域公共交通の維持確保 ● 地域公共交通のバリアフリー化 	<ul style="list-style-type: none"> ● 鉄道・バスの利用率 ● 旅客輸送分担率 ● 低床バス導入割合
13	住環境の整備 誰もがそれぞれのライフスタイルやライフステージに応じて住宅を選択することができるとともに、十分な耐震性やバリアフリー性能などを備えた安全な住宅で暮らしていること。	<ul style="list-style-type: none"> ● 住宅の耐震化・バリアフリー化等の促進 ● 住宅流通の適正化 ● 公営住宅の適正な再編整備 ● 密集市街地の再生・更新による住環境の改善とまちなか居住の推進 ● 本県の気候・風土、伝統・文化と調和した住環境の整備 	<ul style="list-style-type: none"> ● 持ち家比率 ● 住宅の延べ床面積 ● 住宅の耐震化率 ● バリアフリーの設備がある住宅割合
14	雪に強いまちづくり 降積雪時においても、産業経済活動や県民生活が円滑に進められるとともに、様々な雪の文化が継承されていること。	<ul style="list-style-type: none"> ● 雪害のないまちづくり ● 雪害防止対策の推進 ● 雪の文化の継承と創造 	<ul style="list-style-type: none"> ● 冬期走行しやすさ割合 ● 地域ぐるみ除排雪を推進している地区数 ● 雪に関する催しの認知度
15	県土保全の推進 水害や土砂災害などから県民の生命や財産を守るための施設等が整備され、災害に強い県土が形成されていること。	<ul style="list-style-type: none"> ● 治山対策の推進 ● 治水対策の推進 ● 土砂災害対策の推進 ● 海岸保全対策の推進 ● 公共施設の計画的な維持管理の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ● 河川整備率 ● 土砂災害危険箇所の整備率 ● 海岸整備率
16	防災・危機管理体制の充実 誰もが高い防災意識を持ち、火災や自然災害はもとより、大規模テロや感染症等の新たな危機が万一発生した場合への備えが日頃から整えられていること。	<ul style="list-style-type: none"> ● 災害に強いまちづくり ● 防災情報の共有化 ● 防災活動拠点等の整備 ● 自主防災組織の充実等地域住民による防災・救急活動の推進 ● 消防体制の充実 ● 国民保護制度の普及啓発 ● 総合的な危機管理体制の整備 	<ul style="list-style-type: none"> ● 自主防災組織の組織率 ● 災害時要援護者台帳を整備した市町村数 ● 気管挿管及び薬剤投与が実施可能な救急救命士数 ● 消防団員数 ● 出火率
17	防犯対策の推進による安全なまちづくり 犯罪の起こりにくい環境づくりを進め、誰もが安全で安心して暮らせる社会が実現されていること。	<ul style="list-style-type: none"> ● 犯罪に強い安全なまちづくりの推進 ● 児童等の安全の確保 ● 警察機能の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ● 刑法犯認知件数 ● 地区安全なまちづくり推進センターなど地区の安全なまちづくり活動に取り組んでいる地区数
18	生活の安全の確保 誰もが日常生活において、交通事故、悪質なセールス、医薬品の安全性などに不安を感じることなく、安心して生活を送っていること。	<ul style="list-style-type: none"> ● 交通安全思想の普及と道路交通環境の整備 ● 消費者の安全の確保 ● 医薬品や危険物の安全性の確保 ● 衛生的な生活環境の確保 	<ul style="list-style-type: none"> ● 交通事故の発生件数(人身事故)及び死者数 ● 消費生活相談解決率

III 各政策の読み方

- ・「第1編総論」で描いた「富山県の目指すべき将来像」を実現するために、55の「政策」とその「目標」を設定します。
- ・この55の各政策ごとに、各々の「政策目標」を達成するための「重点施策」、「県民等に期待する主な役割」等を記載しています。

【政策目標】
 ・県民の視点から見た「10年後の県民生活の目指すべき姿」を目標として設定しています。

【関連政策】
 ・本「政策」との関連性が強い、他の「政策」を記載しています。

【現状と課題】
 ・各「政策目標」の達成にあたって踏まえるべき現状や、解決すべき課題を記載しています。

【取組みの基本方向】
 ・「政策目標」達成のための取組みの基本方向を示しています。

【重点施策】
 ・「政策目標」達成に向けて、「県」が取り組む重点的な施策・事業を記載しています。
 ・県の各部署横断的に記載しています。

1 新産業の創出

政策目標（政策の目指すべき成果）

新たな時代に対応し、高い技術力を有するものづくり産業などの地域の特色を活かした新産業の創出や、既存企業の新事業展開、新分野への進出等が進んでいること。

*関連政策：活力3「産学官連携の推進による新技術・新商品の開発」

現状と課題

- 本県の産業構造は、第2次産業の割合が高く（産業別総生産構成比（H16）：富山県37.6%、全国27.9%）、アルミ等の金属製品、医薬品等の化学、電子部品・デバイス（※1）、機械工業を中心に、日本海側屈指の工業集積（県民1人あたりの製造品出荷額等（H16）：富山県314万円、全国223万円）を形成しています。
- また、素材・部品産業のウェイトが高く、必ずしも全国の消費者に対する知名度は高くないものの、加工精度の高さやオンリーワンの技術力を通じてニッチトップ（※2）となるなど、我が国の産業を支える高い技術力を有する企業も多数存在しています。

取組みの基本方向

- 本県の特色である高いものづくり技術を基盤とし、バイオ、ロボットや、IT、深層水などの分野で、新産業の育成・創出を図ります。
- バイオ関連分野では、平成14年から取り組んできた大型共同研究プロジェクト「とやま医薬バイオクラスター」により世界的な研究成果をあげてきました。（⇒コラム2-1）

重点施策

重点施策	内 容
① バイオ関連分野における新産業の創出	<ul style="list-style-type: none"> ・「富山のくすり」と「ものづくり」の伝統を活かした「医薬バイオ技術と電子・微細加工技術（※3）との融合した分野」における、国の競争的研究開発資金を活用した大型共同研究プロジェクト「とやま医薬バイオクラスター」の推進 ・「とやま医薬バイオクラスター」の研究成果を活かした新たな大型プロジェクトに取り組み、医療・診断機器、バイオ研究用機器等のバイオ・メディカルエンジニアリング（※4）や、新業の開発を推進 ・企業との共同研究、技術支援等による国際競争力のある商品開発の加速化
② ロボット分野における新産業の創出	<ul style="list-style-type: none"> ・高度なロボット技術を有する企業・研究者のネットワークの構築や、「IT」と「ものづくり」との融合したロボット分野での研究機能の集積による新たなロボット産業の育成 ・産学官連携による新たな大型共同研究プロジェクトの推進 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・生産性の向上、品質維持、労働環境の改善等に有効な産業用ロボットの研究開発 ・実際の生活空間で活躍し、人々に便利さや癒しを与えるサービスロボットの研究開発 ・ロボットを自律的に動かすための要素技術である、駆動関連技術、材料技術、センサ技術、バッテリー技術等の研究開発 </div>

【県民等に期待する主な役割】

- ・「政策目標」達成に向けて、「県以外の各主体」に期待する役割を示しています。
- ・「県」の取り組む「重点施策」と合わせて、「政策目標」の達成を目指します。

【イメージ写真等】

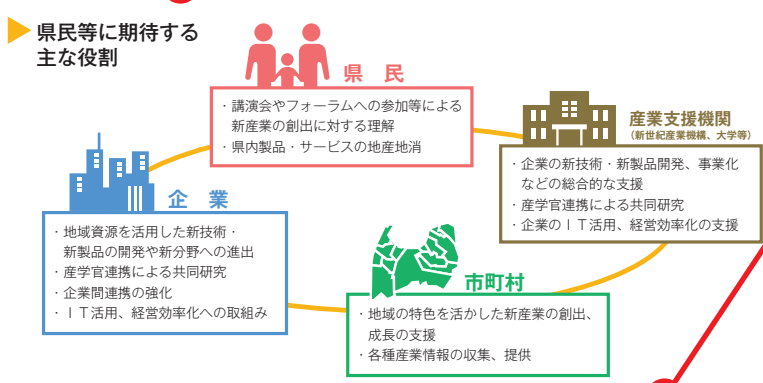
- ・施策の展開を具体的に表すイメージ写真やイラスト等を掲載しています。

【県民参考指標】

- ・「政策目標」を具体的にイメージするための参考となる指標（成果指標：県民生活にどのような成果をもたらされたのかを示す指標）を記載しています。
- ・「政策目標」の達成状況の検証にあたっては、これらの指標や定性的な実績をもとに、総合的に検証します。

I 知恵と技術を活かした産業の振興

▶ 県民等に期待する主な役割



「富山の深層水」を使った商品の公認ブランドマーク
マーク上部の曲線は、穏やかな富山湾を表し、マーク下部のダイナミックな曲線は、急に深くなる富山湾の豊かな深層水海域を象徴しています。さらに、マーク全体で英語の海「SEA」の頭文字のSもイメージしています。

▶ 県民参考指標（政策目標を具体的にイメージするための参考となる指標）

指標名及び指標の説明	概ね5年前	現況	平成27年度の姿	
バイオ関連の商品化件数(累計)及び年間売上高 商品化件数：国、県等の研究開発公募事業などにより商品化した件数(H12年度以降の累計) 年間売上高：県内企業のバイオ関連商品・事業の年間売上高(商工企画課調べ)	商品化件数 20件 (H14)	37件 (H18)	80件	最近の新規商品化件数は、平均4.2件/年となっているが、今後、5件程度/年の商品化を目指す。
	年間売上高 —	18億円 (H18)	40億円	「とやま医薬バイオクラスター」の研究成果を活かした新たな大型プロジェクトの推進や企業の商品開発、販路開拓の促進等によるバイオ関連商品・事業の売上高の増加を見込み設定。